



社協かなん



<http://kanansyakyo.kir.jp/>

河南町社協



第108号

令和8(2026)年

10月発行

子どもたちがつなぐ地域の輪

～善意銀行の活用～

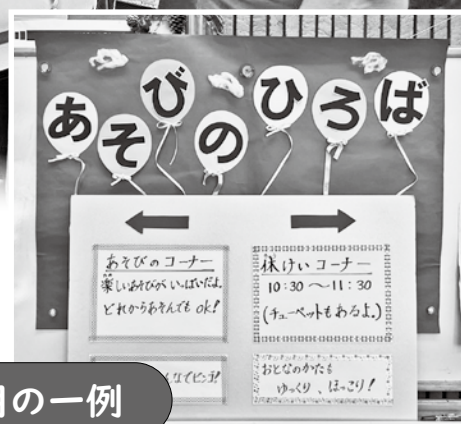


善意銀行とは？

善意銀行とは、みなさまの善意に基づく、金銭や物品などの寄付を受け付け、福祉事業や必要とされている方に配分する仕組みで、誰もが安心して過ごすことができる「ふくしのまちづくり」を進めていくために、社会福祉協議会が運営している基金です。

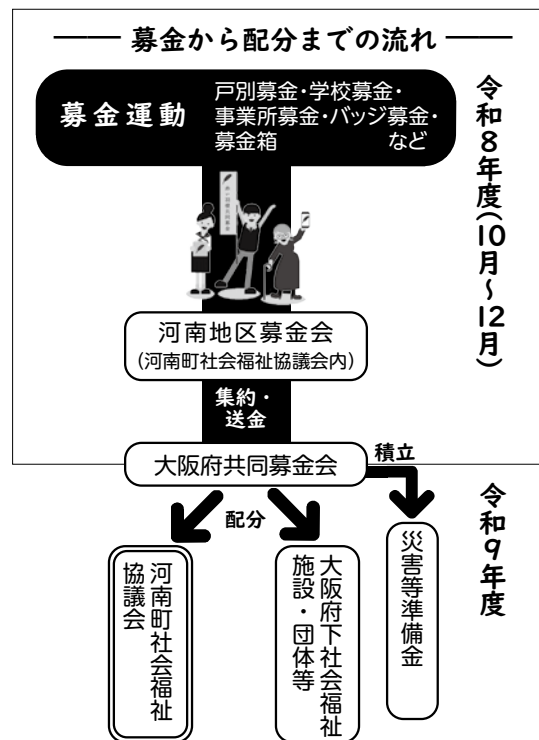
善意銀行活用の一例

子どもたちの居場所づくりとして、2ヶ月に1度、「さくらあそびの広場」がさくら坂集会所にて開催されています。子どもたちがレクリエーションやゲームを交えて遊ぶと同時に、地域の様々な世代の方が交流し、楽しめる場所となっています！



社会福祉法人
河南町社会福祉協議会 広報部会

〒585-0014
大阪府南河内郡河南町大字白木1359番地の6（河南町役場内）
TEL (0721) 93-6299/FAX (0721) 93-5299



河南町内運動期間

10/1▶12/31

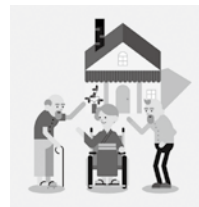
令和8年度に集まった募金は、河南町の地域福祉を支援する寄付金となり、令和9年度に配分されます。

また、各都道府県共同募金会が大規模災害に備えて赤い羽根共同募金の一部(3%)を積み立て、被災地における災害ボランティア活動の支援などに助成される災害等準備金にも活用されます。

本年もご協力のほどお願い申し上げます。



◀赤い羽根
データベース
「はねっと」
(河南町)



ありがとう!



ご協力いただいた募金は下記のような活動に活用しています

令和7年10月~12月に運動を行い、ご協力いただいた募金総額1,579,781円のうち令和8年度に河南町社会福祉協議会へ1,579,254円が配分され、下記の事業へ活用させていただきます。

高齢者の福祉へ

- ▶移送・外出支援サービス事業 180,000円
- ▶介護者(家族)の会活動 80,000円

子どもの福祉へ

- ▶学童生徒のボランティア活動普及事業 (小・中学校3校) 150,000円

地域の福祉へ

- ▶小地域ネットワーク活動推進事業(5地区福祉委員会) 150,000円
- ▶助け愛支え愛事業 39,000円
- ▶心配ごと相談事業 50,000円
- ▶社協啓発事業(社協広報発行) 298,254円

ボランティア活動へ

- ▶ボランティア活動事業 (ボランティアセンター・ボランティア育成事業) 212,000円
- ▶ボランティア連絡会活動 200,000円
- ▶ボランティア研修事業 120,000円
- ▶災害ボランティア活動支援事業(資材等準備事業) 100,000円

活用事例の紹介

☆ボランティアフェスティバル☆



写真は、令和7年11月29日(土)に行われたボランティアフェスティバルの様子です。

地域のみなさんに楽しんでいただき、また主催のボランティアのみなさんにも「やっぱりボランティアっていいな」と思ってもらえるような素敵な1日となりました。



ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター TEL0721-93-6299
所在地：河南町大字白木1359-6 河南町役場3階 32番窓口



災害ボランティア 事前登録募集中！

河南町社会福祉協議会では、災害ボランティアの事前登録を募集しています。

災害ボランティアの必要性は年々高まっています。災害ボランティアを事前に登録させていただくことにより、ボランティアの依頼や情報共有が行いやすくなり、災害対応への連携が取りやすくなることが期待できます。平时にできる備えの一環として、ぜひともご登録をお願いします！



↑ご登録は
こちらから



はじめの一步 ボランティアサロン



ボランティアサロンは、これからボランティアを始めようという人から、経験豊富なボランティアまで、さまざまな人が訪れ、交流する場です。ボランティアに興味はあるけど、なにから始めればよいかと不安な方でもお気軽にお越しください。

▼日時 11月12日(木) 午前10時～正午

▼場所 かなんぴあ2階 ボランティアルーム

▼内容 折り紙を使ったポチ袋 ボランティアに関する情報交換や相談

※色や模様は変更する可能性があります。

※形はいずれか3点を選んでもらいます。

▼参加費 300円

▼問い合わせ 河南町ボランティアセンター
Tel 0721-93-6299

ボランティア体験2026開催中！

ボランティア体験はまだまだご参加される方を募集中です！町内の清掃活動や地域食堂、サロン活動など、河南町の地域に密着したボランティアを体験することができます！

※プログラム② 喫茶ボランティア オリーブ、プログラム④ 喫茶ボランティアひまわり、プログラム⑤ 絵手紙ボランティアミモザ、プログラム⑦ かなんおはなし会 どんぐりころころの体験については、受付を終了しています。

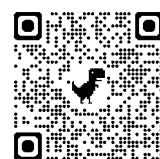
プログラム① ボランティアサロン部会

内容	ボランティアサロンでは、ちょっとした作品作りやお喋りをきっかけに地域の皆さんとの交流を深める機会をつくっています。〈対象：社会人の方〉
オリエンテーション	11月9日(月) 10:00～12:00
日時	11月12日(木) 9:30～12:00 ※上記のオリエンテーションへの参加が必要です。

内容・申込の詳細は下記二次元コードを読み取りください。



▲内容



▲申込

プログラム③ 傾聴ボランティア ロバの耳

内容	傾聴への入門に、まずは私たちと一緒に傾聴について勉強をしてみませんか？〈対象：高校生以上の方〉
日時	10月9日(金) 10:00～12:00

プログラム⑧ 地域食堂 健やかめぐり舎

内容	河南町のお野菜たっぷり定食をみんなで食べる地域食堂を開催し、ごはんをきっかけに楽しく多世代交流できる場をつくっています。〈対象：小学生以上の方〉
日時	10月31日(土)、11月28日(土) いずれも12:00～14:00

プログラム⑥ 環境ボランティア ささゆり

内容	町内の道路及び公園などのゴミ拾いを行います。町内の環境美化活動として、まずは体験してみませんか。〈対象：小学生以上の方〉
日時	10月11日(日)、11月15日(日) いずれも10:00～12:00

プログラム⑨ 子ども食堂 みんなのごはんやデー

内容	調理や配膳、イベント(農業体験、もの作り等)のサポートを体験していただけます。子ども食堂と一緒に活動しませんか。〈対象：中学生以上の方〉
日時	10月25日(日) 10:00～14:30

「いざ」というときに大切な地域のつながり

～小地域ネットワーク活動～

近年、気候変動の影響などもあり、災害が激甚化するとともに頻発するようになっていきます。河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地域の支え合い・助け合い活動がますます必要とされています！河南町では、昭和60年代から旧小学校区を単位に地区福祉委員会が立ち上がり、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動

地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会

地域住民やボランティアの参画により地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう支え合い・助け合い活動を行っています。

いきいきサロン

地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。

大宝地区福祉委員会

第61回「いきいきサロン」を開催

6月7日(日)に第61回「いきいきサロン」を開催しました。

第一部は、大宝3丁目在住の「和知音楽堂」による、音楽教室を開催していただきました。まずは、発声練習から腹式呼吸による声の出し方を習い、大きな声が出せるようになり、いざ本番です。前もって、リクエストしていた曲目を、童謡から昭和の歌謡曲まで参加者全員と一緒に歌いながら、同時に手足も使い、脳トレにも良さそうだなあ、と思いながら楽しんでいました。

第二部では「かなんグリーンエコー」の皆さんによる、コーラスを聴かせていただきました。1976年(昭和51年)発足とのことで、とても歴史のある団体です。日頃から大宝公民館で練習をされていて「ハーモニー」がとても爽やかで、やはり練習の賜物だなあと感心した次第です。

最後は、参加者全員にプレゼントをお渡して、楽しいひと時を過ごしました。



中村地区福祉委員会

神山地区「神山ふれあいの会」を開催

今年度第1回「神山ふれあいの会」を6月11日(木)に開催しました。落語サークル富福亭さんによる落語会を催し、落語3席を披露していただきました。

普段あまり生の落語を鑑賞する機会がない中で、富福亭さんの落語は本格的で、高座に座られ、着物姿での迫力のあるものでした。目で見、耳で聞いて、心に響かせて、鼻に引き込まれて、参加者一同、生の落語を堪能し、楽しい時を過ごすことができました。



白木地区福祉委員会

今堂地区「いきいきサロン」を開催



7月5日(日)に令和8年度第1回今堂地区福祉委員会「いきいきサロン」を開催し、35名の皆さんに参加いただきました。

第1部では、メモリーズ株式会社代表取締役で遺品整理士・グリーンケアアドバイザー1級の横尾将臣さんを講師にお迎えし、「最後まで孤立しない地域コミュニケーションの大切さ」をテーマに講演とサックス演奏を行っていただきました。

日頃からできる片付けや整理の方法、処分時のトラブル防止など、終活にも役立つお話は大変参考になりました。

演奏では「涙そうそう」「青葉城恋歌」「トップ・オブ・ザ・ワールド」など懐かしい曲が披露され、アンコールにも応えていただくなど大盛況でした。

第2部のビンゴゲームでも会場は笑顔に包まれ、参加者同士の交流を深める楽しいひとときとなりました。

石川地区福祉委員会

「げんきか〜い石川」近つ飛鳥小学校との世代間交流



令和8年度第2回 石川地区福祉委員会「げんきか〜い石川」を一須賀老人会館にて開催させていただきました。今回は、近つ飛鳥小学校3年生と、7月7日の七夕さんにちなんで、みんなで短冊に願い事を書いて、用意いただいた竹笹に、願い事が叶いますようにと括り付けました。

その後は、来ていただいた3年生の皆さんに、日頃の勉強の成果を発表いただき、短い時間ではありましたが、充実したひと時を過ごすことが出来ました。(たぶん参加いただいた方は、子供たちの元気なエネルギーを一杯いただいたことと思います) 石川地区の、79歳以上のみなさん！参加して楽しい時間を過ごしてみませんか？詳しくは、ボランティア・地区民生委員まで連絡してくださいね！

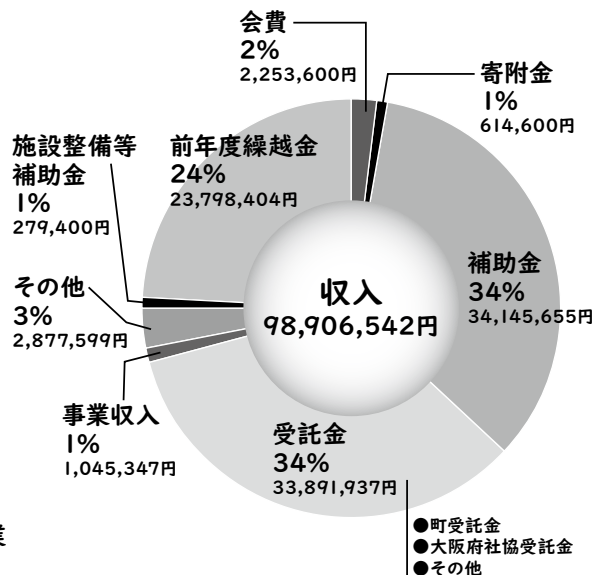
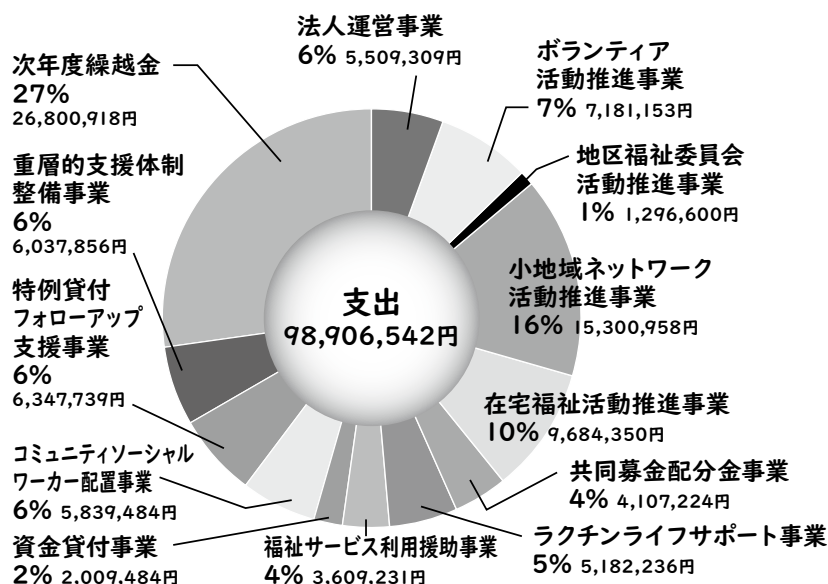
河内地区福祉委員会

持尾地区 訪問活動を実施



持尾地区では、皆様方の安否確認を兼ねて、訪問活動を行いました。地域の家庭を回っていく中で、多くの大切な情報を得ることができました。日頃はゆっくり話をすることがないので、行く先々で話し込んでしまい、時計を見てびっくりしました。前回来た時よりも、1人で生活している方が増えたため、今後はもう少し早めに家庭訪問を行った方がよいねと話し合いました。

令和7年度 決算

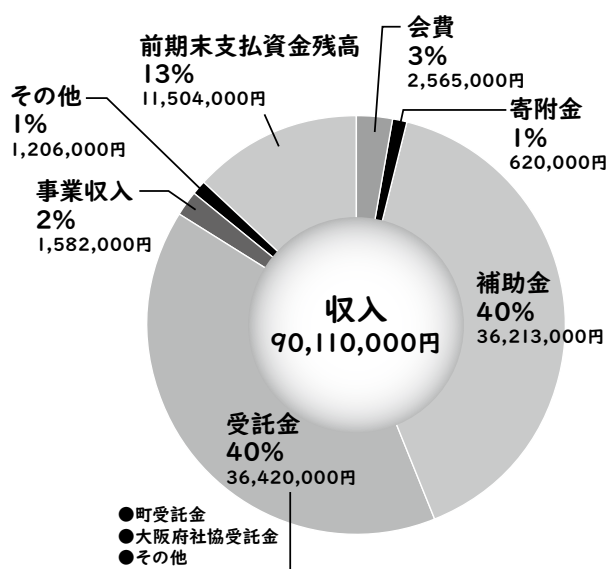
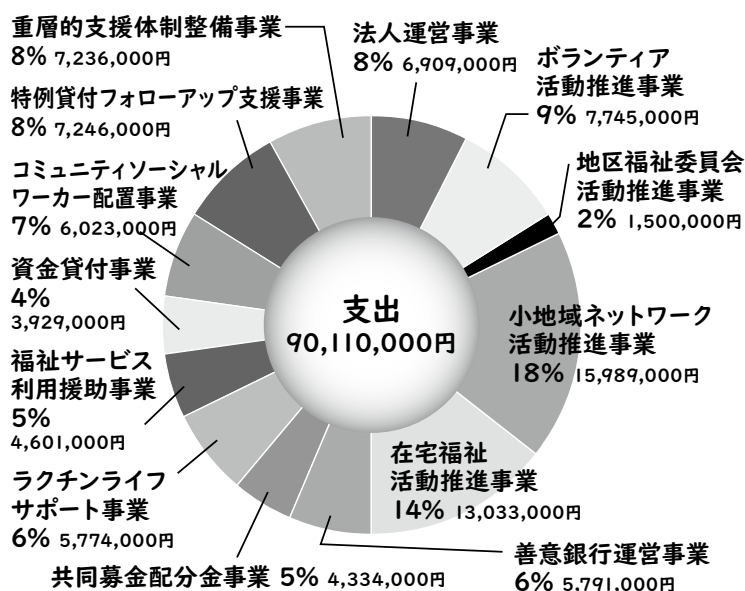


貸借対照表(令和8年3月31日現在)

単位：円

資産の部			負債の部	
流動資産			流動負債	5,907,189
	現金預金	27,777,941	事業未払金	404,990
	事業未収金	291,450	預り金	12,500
	未収補助金	88,000	職員預り金	1,225,603
	前払金	286,620	賞与引当金	4,264,096
固定資産			固定負債	19,611,285
	基本財産	1,000,000	退職給付引当金	19,611,285
	その他の固定資産	10,861,956	負債の部合計	25,518,474
			純資産の部	
			基本金	1,000,000
			国庫補助金等特別積立金	404,637
			次期繰越活動増減差額	13,382,856
			純資産の部合計	14,787,493
資産の部合計			負債及び純資産の部合計	40,305,967

令和8年度 予算





令和8年度

社会福祉法人 河南町社会福祉協議会

会員会費



ご協力ありがとうございました

今年度も会員募集を実施させていただいたところ、多くの会費が集まりました。ご協力をいただきました皆様にお礼申し上げます。

会費総額 **1,971,600円**

【令和8年8月31日現在】

また地区長・地区福祉委員会・ボランティアの皆様方には会員募集にご尽力いただきありがとうございました。ご協力いただきました会員会費は貴重な自主財源として河南町の地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。今後とも本会並びに地区福祉委員会に対しましてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和8年度 会員会費合計

	地区福祉委員会	会員戸数 (戸)	会員口数 (口)	会 費 計 (円)
一般会費 (1口200円)	石川地区福祉委員会	444	1,061	212,200
	白木地区福祉委員会	633	930	186,000
	河内地区福祉委員会	825	1,500	300,000
	中村地区福祉委員会	781	1,567	313,400
	大宝地区福祉委員会	973	4,665	933,000
計		3,656	9,723	1,944,600
特別会費 (1口1,000円)	大宝地区福祉委員会	12	25	25,000
	そ の 他 (町 外)	1	2	2,000
計		13	27	27,000
合 計		3,669	9,750	1,971,600

令和8年度 還元金

社協事業へ活用		地区福祉委員会 活動事業へ活用 (円)
会員戸数 (戸)	会 費 (円)	
444	88,800	123,400
633	126,600	59,400
825	165,000	135,000
781	156,200	157,200
973	194,600	738,400
3,656	731,200	1,213,400
	10,000	15,000
	2,000	0
計	12,000	15,000
合 計	743,200	1,228,400

会員会費の使いみち

※使いみち(例)は4・5ページをご覧ください。

社協事業へ活用

社協事業の活用(例)

- ▼いきいきサロンなどで活用できる備品の購入に活用しています
- ▼貸出用の車イス(無料)のメンテナンスに活用しています

38%

地区福祉委員会活動事業へ活用

▼グループ援助活動

いきいきサロン

高齢者などを対象とした集会所などの身近な場所での交流

地域リハビリ活動

身体機能の減退防止活動

世代間交流

子どもと高齢者とのふれあい交流

▼個別援助活動

友愛訪問

高齢者など支援を必要とする人に対する見守り、安否確認、声かけ訪問

会員会費還元のしくみ

会費の種類	口数	河南町社会福祉協議会	石川地区福祉委員会 白木地区福祉委員会 河内地区福祉委員会 中村地区福祉委員会 大宝地区福祉委員会
一般会費	(例) 1口	100 100	
	(例) 2口	100 100	100 100
	(例) 3口以上	100 100	100 100 100 100
特別会費		40% 1000	60% 1000

令和8年度

河南町地区福祉委員・新任者研修会

令和8年7月26日(日)に令和8年度地区福祉委員・新任者研修会を開催しました。この研修会は令和6年度からはじまり、これから地域で活躍される新任の

福祉委員・ボランティアの方に向けて行っています。

前半は社協職員より、小地域ネットワーク活動の概要について説明を行い、後半はその活動の目的や有効性について、四天王寺大学教育学部 教育学科 准教授であり、大阪社会福祉士会会長の吉田 祐一郎 先生からお話をいただきました。河南町社協では、町内で小地域ネットワーク活動が広まっていくよう、みなさんの意見を取り入れながら、このような研修会をはじめとした活動を今後も行っていく予定です。



あなたの生活を支援する福祉の貸付制度 大阪府生活福祉資金貸付制度

下記の貸付制度があります。資金により、条件が異なる他、申込みに際し、添付書類の提出が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

▽教育支援資金

低所得世帯を対象に、学校教育法に規定する高校、大学、短大、高等専門学校に就学するのに必要な資金の貸付を無利子にて行います。

▽福祉資金

低所得者、障がい者または高齢者の世帯を対象に、住宅の補修・技能習得・負傷または疾病の療養など使途に応じ資金の貸付を行います。

▽総合支援資金

失業や減収により生計の維持が困難となった低所得者世帯に対し、生活再建までに必要な資金の貸付を一定期間行います。

▽不動産担保型生活資金

低所得の高齢者世帯に対し、一定の住居用不動産を担保として生活資金の貸付を行います。

▽生活福祉資金(緊急小口資金)

生活困窮世帯を対象に、傷病、賃金の未払い・遅配などを原因として緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に貸付を行います。

※他の公的な給付や、貸付制度の活用が優先される場合があります。

※貸付制度は民生委員の協力を得て運営しています。



社協にご寄付

▼期間 令和8年6月1日～令和8年8月31日現在

社協では、金銭や物品のご寄付(粗供養の志などを含む)を受け付けています。次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。いただきたいご寄付は、社協が実施する事業(社会福祉事業全般)に活用させていただいております。ご厚意に深く感謝申し上げます。

(敬称略)

上 條 章	(下河内)
横 坂 和 浩	(大ヶ塚)
廣 谷 静 雄	(寛弘寺)
久 門 厚 之	(大ヶ塚)
伊 庭 勇	(中)
松 本 浩 一	(馬 谷)
辻 元 ヒ サ 子	(寛弘寺)
辻 元 弘 一	(寛弘寺)
大 塚 ひ と み	(南加納)
福 岡 秀 悟	(中)
鳶 田 浩 記	(大ヶ塚)
高 橋 靖 直	(神 山)

《物品寄付》

匿名 猫用の缶詰 9缶

▼おことわり

ご寄付をいただいた方々のお名前を掲載し謝意を表していますが、ご了解をいただきました方々のみ掲載とさせていただきます。

社協かなんは7月・10月・3月の年3回発行しています。次回は3月1日発行予定です。



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金の一部をあてて発行しています。